

日 時：平成 31 年 1 月 10 日（木）18 時 30 分 ～19 時 40 分

場 所：柏木町コミュニティセンター

対象地区：柏木町

参加人数：21 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○道路改良の状況について</p> <p>(市民から)</p> <p>柏木東田の住宅地と県道大鰐浪岡線をつなぐ話はどのような進捗か。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none">・柏木東田線から県道大鰐浪岡線までを縦につなぐ計画はあったが、実施には移転等、相当な金額がかかるため、すぐ着工という形にはなっていない。市街地を通すとお金がかかるため、農地の広がる部分を通して県道大鰐浪岡線につなげる計画もあった。町会長宛に現在の対応状況をお知らせする。 <p>(市民から)</p> <p>県道大鰐浪岡線の吹上区間における工事計画は現在どこまで進んでいるか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none">・4 年ほど前に、県の交通安全改革で吹上の区間における現状道路の拡幅による歩道設置の計画があったが、一部の地権者の同意を得られなかったことで、現在ストップしている状況にある。町会長宛に現在の対応状況をお知らせする。
<p>○新庁舎「ねぶた広場」について</p> <p>(市民から)</p> <p>「ねぶた広場」へのねぶた展示館の移転は考えているものか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none">・ねぶた広場に展示館を移転させるという考えにはなっていない。庁舎建設に関するワークショップにおいて、ねぶた祭りの際に、本庁舎前も一周歩かせながら本通りに進ませたいとの案があったことから、自由に運行を見ることが出来る「ねぶた広場」を設けさせていただいた。展示館については、昨年ねぶたの本体が 1 m 高くなったこともあり手狭であるため、もっと立派な建物にすべきとも考えている。また、その年に大賞をとったねぶたも一緒に飾って、多くの人に見ていただく形が望ましいとの声もあり、新体育館の建設等の大きな事業が完了し、財政的に可能な時期になれば、他市有地の利活用も含め検討していきたい。

(市民から)

展示館に別のねぶたも一緒に飾る計画もあるとのことだが、結局ねぶたしかない状態となる。見学者のために、ねぶたの模型等のおみやげや特産物を販売する等、もっと集客のための工夫が必要と思う。

(市から)

- ・現状では、ねぶたの大きさを体感するだけの展示館となっている。様々なアイデアがあり、具体的なことは未だ言える段階ではないが、観光産業振興のひとつの方法として、これを常時展示しながらどういう形で経済効果につなげていけるものか、重要な課題として今後検討していきたい。
- ・当市ではねぶたグッズがあまり無いため、震災後の交付金を活用し、台湾台中市の大学に「世界一の扇ねぶた」をモチーフとした組立式のねぶた模型を開発していただいた。これは観光 PR のノベルティグッズとして当市への訪問客にプレゼントしたり、他県へ出向いたときのお土産品としても活用している。また、観光協会では1個 500 円で販売もしている。青森市のワ・ラッセで売っているねぶたグッズとまではいかないが、当市においても、そのようなグッズ開発も検討していくべきと考えている。

○ゆるキャラのグッズ製作について

(市民から)

南九州市の「お茶むらい」グッズは T シャツや缶バッジ等があり目立っているが、「ヤーヤくん」グッズは何もないと感じている。クリアファイルはあるようだが、「たけっこくん」と同様、販売しているわけでもなくイベント時に配っているだけである。「ヤーヤくん」はかわいいと人気もあるため、ひらかわ元気ファミリーも含め、T シャツ等を作って広めるなど、市の PR につなげるべきではないか。提案として、娘が作った「ヤーヤくん」の缶バッジを広めていただけはないか。尾上地域では販売もしている。また、ねぶた絵の紙でティッシュケースや名刺入れも試作しており、世界一の扇ねぶたの絵でもこのようなグッズを作れば、おみやげ用として活用できるのではないか。

(市から)

- ・観光振興の面で、ねぶた模型と同様「ヤーヤくん」グッズもあれば効果があるとは感じているが、開発には相応の経費が掛かるため進んでいないのが現状である。南九州市の「お茶むらい」のハンカチと同様のものは当市にもあるが、市民向けではなく他市町村等への PR 用となっている。こういったグッズを開発すべきかといった課題は、皆様のご意見を参考として今後検討したい。

○まちづくり懇談会に対する市長の考え方について

(市民から)

まちづくり懇談会について、回ってみた市長の感想をお聞かせ願いたい。

(市から)

- ・通常は行政委員の皆さんから様々意見をいただいているが、それだけでは把握できない案件を直接汲み取ることができる場と考えている。いただいた案件は、現場等を確認しながら、行政委員からの案件でなくとも、優先順位をつけ対応をさせていただいている。市民の皆さんとの、平川市の将来につながる意見交換の場として今後も続けていきたい。2,3年前前は高校生が参加し発言いただいたこともあるが、若い人の参加が少ない。世代間で見方や考え方が違うため、若い人にもぜひ参加してほしいと感じている。

○柏木小学校校門の松の木について

(市民から)

2年前の懇談会で、柏木小学校校門の枯れた松の木について、なんとか処理していただきたいとお願いした際、町会のボランティアで対応していただきたい旨の回答があった。5年ほど前に、他の枯れた松はボランティアで手入れし、現在も立派に生きているが、もう一本の方は枯れてしまっている状況である。教育上もよくない為、なんとか対応していただけないものか。

(市から)

- ・2年前には、地域で対応しているところもあるといった趣旨で回答させていただいた。市内の学校では柏木小以外でも、開校時に植えた木が大きく育ってしまい、手がつけられない状況となっているところがある。昨年の夏に、現場確認のうえ業者に依頼する方向とはなったが、予算的に難しいという結論となった。来年度の予算に柏木小も含め要求したところである。対処できるまでは、学校には事故等がないようお願いしており、予算がつき次第、速やかに対処したいと考えている。

○宅地開発に向けた道路整備について

(市民から)

児童公園から集会所の裏手まで一本の道路を通していただけないものか。苗代地帯の田んぼが市街化区域になっており、開発する上でも道路が必要だと考える。

(市から)

- ・市街化区域内の農地は早めに解消する必要があるが、宅地開発は民間主導のため、市で予め道路を通すとした場合、通した後に開発してくれる業者が出てくるか等検討が必要である。市では、民間開発に対する支援として現在、道路や側溝を設置する場合は、後に市道になることを考慮し、1m当り4万6千円の補助金を交付している。20区画規模の開発であれば、800万円～1,000万円の補助を出し開発をしていただいている。買収が必要となるケースを考慮すると、道路は民間で通すものと考えている。行政で道路を

通すとした場合、業者に売却する前提で地権者より買収する必要がある、検討が必要である。

○柏木小学校グラウンドのスピーカーについて

(市民から)

小学校グラウンドにあるスピーカーの音が鳴らないため、地域交流会の会員の機材を持ち込み対応している。先生より教育委員会に話が伝わっていると思うが、点検をお願いしたい。また、弘前市の学校では、スピーカーの音が大きい場合、苦情がくるケースもあるようである。市内ではそのようなケースはあるものか。

(市から)

・スピーカーの不具合については、アンプの調整が原因と聞いている。担当には直すように指示しているが、その後の対応状況については確認したい。このような修繕費は学校ごとに予算化しており、大きな修繕の場合は教育委員会で対応する仕組みとしている。もし対応が済んでいないようであれば学校側と話し、具体的に何がどう悪いのか確認しながら、対応していきたいと考える。地元の大坊小学校でも、運動会ではスピーカーから音楽を流し賑やかに行われている。市内で、運動会等のスピーカー音に対し苦情があったとの報告は受けていない。

○ため池ハザードマップについて

(市民から)

平成 25 年の大雨では、唐竹地区の堤が崩壊し洪水となった。沖館地区に畑を所有しているが、中山間の総会に出席した際に堤が崩壊してからの時間ごとの出水到達がわかるマップを見せていただき、すごく参考になった。出水が柏木町地区まで到達し集まってくる想定のため、町会にもそのようなマップを配布していただきたい。

(市から)

・ご指摘のため池ハザードマップについては、農林課農林整備係が作成しており、該当地区に拡大したものを配布し、集会所等に掲示していただいている。ご要望のとおり、町会長の方に後ほど届けるようにするため、町会としてぜひ参考にさせていただきたい。

○公園での犬の散歩について

(市民から)

平川市で公園と言えば、尾上地域のロマン館の裏や平賀地域の中央公園などがあるが、いずれも犬の散歩が禁止されている。黒石市だと可能な公園もあるため、当市でもそのような公園にぜひしていただきたい。

(市から)

- ・犬のフンの処理等が理由で禁止としていると思われるが、管財課に確認のうえ使用者にマナーを守ってもらうことを前提にそのような対応ができるものかどうか検討したい。

○防災無線について

(市民から)

自宅周辺では防災無線の音がよく聞こえない。改善していただきたい。

(市から)

- ・市内でそのような箇所があった場合、速やかにスピーカーの向きや音量の調整、放送エリアの調整を行い、改善を図るようにしている。どのような聞こえ方になっているか至急確認のうえ、改善に向けた方策を検討していきたい。
- ・新しい住宅だと気密性が高いため、どうしても室内だと聞こえづらいのは事実である。放送チャイムが鳴った場合、窓を開けて耳を傾けていただくことも大事なので、ご協力をお願いしたい。